

# 令和5年3月4日開催 第187回起業の鉄則塾 議事録

起業の鉄則塾（塾長：小林宏至）

作成：事務局阪本

令和5年3月4日(土)13時～17時半、大阪イノベーションハブ グランフロント大阪 ナレッジキャピタル タワーC 7階にて、本年度第2回目(通算187回目)の起業の鉄則塾として、第4回ビジネスモデル・コンテスト(Business Model Award2023)を対面で開催しました。定員50名のところ49名のご参加を頂き、盛大なコンテストとなりました。参加者は熱心に耳を傾け、受賞者からは、発表の機会を得ることができて嬉しいと多くの喜びの声を頂きました。また、特別講演では、Team Energy 株式会社の中村代表より、長年にわたる企業経営の体験をもとに、「経験＝財産、深い経験をしてみなはれ」「まだ会社を作っていない方は作って社長になってみなはれ」「問題に向かっていくことが楽しい、ストーリーと物語」などについて、分かりやすく話していただき、好評で、ご参加の皆様から共感と賛辞の声が相次ぎました。

コンテストの主催者である小林塾長からは、共催、後援いただいた皆様のお蔭で開催することができ感謝していますとお礼の言葉があった。

◆結果、下記の賞が14名に受賞された。おめでとうございます！

## ・新規事業最優秀賞

スパイスキューブ(株) 須貝 翼 氏

## ・新規事業優秀賞

(株)コトバノミカタ 本下 瑞穂 氏

(株)NURSY 福岡 厚志 氏

(株)A r c h 松枝 直 氏

## ・アイデア最優秀賞

神戸大学工学部情報知能工学科4年生 加藤 真規 氏

## ・アイデア優秀賞

N高等学校3年生 鶴田 一朗 氏 (CEO協会賞)

(株)Q r e t h o n 小川 清誠 氏

## ・特別賞(副賞 賞状)

竹田 直次郎 氏

(株)エーエスピー 林 直樹 氏

小針 宏之 氏

日本経済大学経済学部3年 古川 陽奈子 氏

## ・入賞(副賞 賞状)

兵庫大学 逸見 紗希 氏

桃山学院大学 川口 大地 氏

(株)w h i c k e r 山本 智一 氏

## ◆プログラム

I.開会挨拶

II.ファイナリストによる公開プレゼンテーション(11名)

III.特別講演(中村 誠司 氏 Team Energy 株式会社 代表取締役)

【テーマ】人は誰でも社長になれる ーやってみなはれ、行動あるのみー

IV. 昨年の大賞受賞者よりメッセージ(日本経済大学 藤野 翔平 氏)

V.審査発表

VII.表彰

VII.審査講評

VIII.閉会挨拶

## II.第4回ビジネスモデル・コンテスト(Business Model Award2023)」

ファイナリストによる公開プレゼンテーション(11名)

## 1. スパイスキューブ(株) 代表取締役 須貝 翼 氏

「世界中どこでも農業を実現する」

一般企業の農業参入を「植物工場ビジネス」で支援します。新規事業を画策する企業に対して、農業参入を推奨し、事業展望や有用性が見込めるのか 実際に稼働している自社植物工場のモデルルームを開放して情報提供しております。従来の大型植物工場(数億円投資を伴う)ではなく、低予算かつ小規模植物工場を設計開発します。植物工場建設後に野菜の栽培技術、施設運営、野菜販路開拓まで専門人材を現地派遣し業務支援します。

## 2. (株)NURSY 代表取締役 福岡 厚志 氏

「医療採用 DX 支援の看護師ダイレクトリクルーティング」

看護師を採用する企業の採用業務 DX+ダイレクトリクルーティングを、業界では初の月額利用料金のみでスカウトし放題 SaaS を提供。採用経験が少ない事業者でも効率的かつ低コストで看護師の採用活動を推進。また、看護師向き合いは、若手看護師向けにはマーケットが拡大している美容医療への提案による看護職からの離脱防止、子育てなどで一度現場を離れた潜在看護師には復職支援の提案・マッチングで事業者と看護師の橋渡しを実現。

## 3. (株)Arch 代表取締役 CEO 松枝 直 氏

「建機レンタル品管理業務を全てデジタル化する Arch」

建設業向けに、建機レンタル品管理業務を全てデジタル化できるサービス「Arch」を開発、提供しています。「Arch」は3つのサービスで構成されており、建設現場で使用される機材の大半を占める建機レンタル品の①一括見積②オンライン受発注③現場内の在庫管理までをワンストップで提供します。このサービスはユーザーであるゼネコン・サブコン、そして、パートナーであるレンタル会社の双方にメリットがあります。ゼネコン・サブコンはレンタルコスト削減に加え、管理工数の大幅な削減により、人手不足や長時間労働といった課題を解決します。一方でレンタル会社においては、営業工数の削減や電話発注に起因するトラブルの解消、業務効率化などの価値を提供します。

## 4. 竹田 直次郎 氏

「競争を、自己完結型から、寄せ集め型にする Web サービス事業」

競争社会を補完する事業で、「準備」と「本番」から成る競争は自己完結型で行なう。その為、人々を分断し、リタイアした人を孤立させる。そこで、準備に当たる勉強や練習は多種多様なゲームや教材の一部を集めて誰とでも対戦できる寄せ集め型にする。すると、日陰だった準備に光が当たり競争社会を明るくする。また、寄せ集め型が容易かつ多様に作られるよう「提供者、開設者、参加者」が集うマルチサイドプラットフォームにする。

## 5. N 高等学校 普通科3年生 鶴田 一朗 氏

「【空間を利用した物置きシェアサービス Room catcher】」

僕がこの「個人やお店の空間をシェアして物が置ける」アイデアを思いついたキッカケは自身の体験からでした。家にある大量の書籍や資料、使っていない宝物、旅行の際に邪魔になる荷物。それらを簡単にできるだけ安く預けられるサービスがあると世の中は便利で快適になるなあと思いました。そして、そんな世の中を実現するのが今回発表する空間を利用した物置きシェアサービス Room catcher です。

## 6. 神戸大学 工学部情報知能工学科4年生 加藤 真規 氏

「アバター付き動画の自動生成サービスの提供事業」

「伝えやすく、伝わりやすい」新たなコミュニケーション手段で世界を変える。

そのために、私たちはアバター付きの動画生成サービスを提供します。ユーザーがウェブサイトに登録して、スライド台本をアップロードすることで動画が自動的に生成します。月額料金を支払うことでユーザーは制限なくアプリを利用することが出来ます。

## 7. (株)Qrethon 代表取締役社長 小川 清誠 氏

「週末工芸～あなたの好きが伝統工芸の新しい日常を作る～」

あなたの日常が伝統工芸の新しい世界を作る。新しい職人との関係「体験以上、弟子未満」 伝統工芸をあなたの身の回りで、伝統工芸品を見かけることはありますか？ それは、ライフスタイルや価値観の変化によるものだと思います。しかし本当に見かけてないのでしょうか？ その変化に対応すべく、さまざまな職人さんが活躍しています。そんな職人さんたちを知ってほしい。そこで考えたのが「週末工芸」です。モノ売りからコト売りへ新しい日常です。職人さんとの新しい関係を築いてみませんか？

## 8. (株)コトバノミカタ 代表取締役 本下 瑞穂 氏

「インド向け日本語教育支援型マーケティングリサーチサービス開発」

今後、巨大市場となるであろう新興国は、同時に格差拡大の社会課題を抱えています。その代表格のインドは1日1.9ドル以下で生活するBOP(低所得者層)が約3億人存在します。そこで彼らに日本語教育を行い、経済的自立を支援しながら、得た情報を日本企業が活用するマーケティングリサーチサービスを提案します。このビジネスモデルを確立させ、他の新興国に展開すれば、地球規模でのソーシャルビジネスが実現します。

## 9. (株)エーエスピー 代表取締役 林 直樹 氏

「未活用農産物の活用プラットフォーム」

規格外商品など廃棄されてしまう農産物は、用途に合わせて原料加工するノウハウや、商品開発力を持つ事業体が無く、未活用農産物を収益化できなかったことが原因でした。

私たちは、農産物を保存性の高い粉末化し、集荷・保管・物流コストが最小化となるよう地域拠点を構築

しながら、大学・飲食店・食品会社などが商品開発に参画する未活用農産物の活用プラットフォームを形成していきます。粉末として新たな食材需要を創出します。

## 10. 小針 宏之 氏

「あなたの医師はきっと見つかる『医療情報メディア " 医者ペディア " 』」  
医療情報メディア「医者ペディア」は医療費の増大、医療の偏在問題、専門医制度問題、自由標ぼう制の問題など課題山積の医療課題を解決する為に立ち上げるソーシャルビジネスです。既存の病院検索サイトは全て「病院単位」の情報であり、ドクターそのものを比較する情報を掲載しません。しかし実際に治療するのは病院ではなく、医師です。当プロジェクトは日本初・医師単位の医療情報データベースをリリースするものです。

## 11. 日本経済大学 経済学部3年 古川 陽奈子 氏

「ふるさと直送便」  
現在、日本の農業では野菜の生産・消費段階での廃棄、専業で生計を立てられるほど収入を得られないなどの理由からなる農業の後継者不足、後継者不足からなる遊休農地の増加などの問題があります。私のビジネスモデルでは、農業体験を行ったり、その土地で採れる農作物のオーナーを募集するといった手法で農家さんの収入源・顧客ルートを発掘し、収入をアップさせることで新規営農者を増やし、その問題を解決しようと考えています。

今回は、2023年4月8日（土）14時から。甲南アセット本社ビルにて開催予定。

